

31 日	30 日	29 日	28 日	25 日	22 日	20 日	18 日	17 日	16 日	15 日
国保税徵収	一號線二期工事入札	臨時町議会、町道大和	五周年祝賀会	麻生高校竣工及び四十 年定期監査	田園都市建設事業座談	国体秋期大会	農業委員会	行政相談	選舉管理委員会	国体旗・炬火リレー

第4回 行方郡展

行方郡町村会、同地教委連絡協議会外6団体の主催による第4回行方郡美術展覧会が次のとおり開催されます。ふるってご応募ください。

会期	S50年1月2~8日
種目	洋画、書道、写真
会場	牛堀第一小学校
搬入	S49年12月29日 ゼ9時~ゴ4時
	牛堀町立牛堀第一小 学校にて
出品	行方郡民、同出身者 等で、高校生以上の 者
手数料	出品手数料1点千円
審査	審査の結果、入選作 品を陳列し、優秀作 品には賞を与えます
搬出	陳列作品は、展示会 終了後直ちに搬出す ること。
事務局	牛堀町教育委員会内 電(02996)4-2611

事務局 牛堀町教育委員会内
電(02996)4-2611

〔善〕

麻生中学校へ屋内・屋外用大時計各一個を贈りました。

大和第二小学校へ四鹿の根本繁雄さん外三名は交通安全用反射鏡一基。青沼老人クラブは竹ぼうき五本、ぞうきん百八枚を贈りました。

今宿の磯山ナツさんは、行方小学校へぞうきん百枚を贈

善意銀行へ次のかたが預託されました。
太田小学校へ潮来町の西谷道代さんはメロディオン（ソプラノ、アルト各五）、根小屋老人クラブはぞうきん二百七十五枚。
麻生の立原文子さんは、下渕公民館へ座布団カバー十枚
富田の田口重幸さんは、福祉関係へ五万円。
青沼の横山鶴造さんは、麻生小学校、麻生第一中学校、

大生原小学校へ各五千円。
小牧の中根薰さんは、大和幼稚園へ園児用おもちゃ百二個。
大和第一小学校へ、新宮老人クラブはぞうきん二百八十二枚、藏川の永作尚さんは竹ぼうき二十本。
南老人クラブへ、南の土子すいさんは一千円、同浅野きんさんは一千円。
麻生の内山定吉さんは、新原老人クラブへ五千円。

広報 麻生町役場

麻生町1561-9
電話②0811(代)

発行所 麻生町1561-9
発行人 電話②0811(代)

麻生町役場
小沼幸藏

10月15日
No. 2 3 8
(人口)
男 9,015人
女 9,260人
計 18,275人
世帯数 4,068戸

交通安全運動

一月から九月までの事故件数

負傷者	死 者	件数	
三		二	行
一		二	方
五	八	五	郡
九		六	麻生
○	二	九	町



交通安全実協会、同母の会、麻生小学生、麻生高校生による交通安全パレードがおこなわれた。<9月20日 麻生商店街にて>

10月18日

政府は、統計の重要性に関する国民の理解と協力を深め統計調査に対する国民のより一層の協力を推進するため、昭和四十八年七月三日、閣議了解により毎年十月十八日を「統計の日」と定めました。統計は、社会経済の現状を数量的にはあくする指標であり、行政諸施策立案の基礎データーを提供し、また各種の経済社会事象の分析上不可欠の資料となっています。ところが最近では、調査対象となる国民の協力度が低下する傾向にあり、統計の真実性、正確性が調査技術上ゆかめられかねない危険を生ずるに至っています。したがつて今日、統計調査に対する国民のより一層の理解と協力を確保する必要は極めて大きいといえます。

られた十月十六日は、これが最初の近代的統計である「府県物産表」が実施された明治三年九月二十四日の九月二十四日を、現行の太陽暦になおしたもののです。

八十歳以上の
おとしよりに祝金

八十八歳以上の
おとしよりに祝金
九月十五日の敬老の日にお
たり、八十八歳以上のおとし
よりに、茨城県から三千円、
行方郡社会福祉協議会から枕
麻生町社会福祉協議会から毛
布が贈られました。

近かな人が、理解をし、家族ぐるみで考え対応することだと思います。

国民年金制度が 改正されました

国民年金は、老後の生活を守り、病気やけがをしたときなど、その後の生活を守るため、年々その内容の充実がはかられていますが、九月分から老齢福祉年金、障害福祉年金、母子福祉年金、準母子福祉年金および老齢特別給付金の額が下表のとおり大幅に引き上げられました。なお、母子福祉年金と準母子福祉年金の支給範囲が拡大され、加算対象となる子については、義務教育修了後においては、国民年金法別表一級に定められた同表二級に定める障害の状態にある者についても対象であることになりました。福社年金の支払いは、毎年一月、五月、および九月の三ヶ月分を支払うことになりますが、本年九月期に限り、五月から九月までの五ヶ月分を支払う事になりました。

年金種別	改正前	改正後
老齢福祉年金	60,000円	90,000円
障害福祉年金	1級 90,000	135,600
	2級 60,000	90,000
母子福祉年金 準	78,000	117,600
老齢特例給付金	48,000	66,000

第二回定例町議会

超過負担の完全解消を

小沼教育委員・瀬尾固定資産評価委員を再任

第三回定例町議会が九月十七・十八日と二日間の会期で開催され、七議案が原案どおり可決されました。

議案第49号～（議

麻生町国民健康保険条例の一部を改正する条例

被保険者である妊娠婦に妊娠婦医療手当金が支給された場合は、高額療養費の支給を行なわないものです。

（議案第50号）

教育委員会委員の選任につき同意を求めることについて

小沼進教育委員（根小屋）が九月三十日任期満了となつたので同氏を再任したものです。

（議案第51号）

固定資産評価審査委員会委員の選任について

瀬尾正満固定資産評価審査

A議員 診療所が廃止されたので職員が十名以上減つてるので職員定数条例を改正すべきである。減員して合理化をはかり、事務の能率向上に資されたたい。

B議員 当然のことではありますので次回の議会に提案する考えです。職員定数条例では百九十九名ですが、職員は現在百七十九名で本庁舎内は用務手を含め百七名です。人件費については、十二分に考慮してゆき出来るかぎり効率的、能率的な配置転換を行なつてゆく。ここ二～三年は新規採用をしていないが、本年度は二～三人退職見込みがあるので、来年度三人程度採用する見込みです。

C議員 ごもつともな意見であります。このことではありますので次回の議会に提案する考えです。職員定数条例では百九十九名ですが、職員は現在百七十九名で本庁舎内は用務手を含め百七名です。人件費については、十二分に考慮してゆき出来るかぎり効率的、能率的な配置転換を行なつてゆく。ここ二～三年は新規採用をしていないが、本年度は二～三人退職見込みがあるので、来年度三人程度採用する見込みです。

D議員 公共サービスは、基本的に住民福祉が最優先である。中小企業、農家はひづみがきているので、ひづみをできるだけ是正するよう国で考えて

委員会委員（麻生）が、九月十六日任期満了となつたので、同氏を再任したものです。

（議案第52号）

昭和四十九年度麻生町一般

会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入

歳出それぞれ、五千八百三十万円を追加し、歳入歳出それぞれ十三億一千四百六十万九千円としたものです。

（議案第53号）

昭和四十九年度麻生町国民

健康保険特別会計補正予算

事業勘定の歳入歳出予算の

総額に歳入歳出それぞれ三百

万円を増額し、歳入歳出予算

の総額をそれぞれ三億二千百

十六万二千円としたものです。

（議案第54号）

超過負担の完全解消に関する

議案第55号

事業の完全解消に関する

議案第56号

事業所得の合計額（白色

所得税の青色申告は、毎日

の取引きを記帳し、正確に所

得や税額を申告する人には所

得の計算の面などで有利な取

扱いをすることになつています。

そこで、昭和五十年から

青色申告をする人のために、

事業専従者控除前の所得）

が三百万円以下の人は、

（簡易帳簿の記帳をするだけ

卸売業、製造業、建設業

鉱業を営んでいる人で四十

八年分の事業所得の金額が

五百萬円を超える人以外の

人は、現金出納帳、経費帳

売掛帳、買掛帳、固定資産

帳だけですみます。

青色申告のすすめ

るもので、山野健一町議外六名より提出されました。

（議案第55号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第56号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第57号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第58号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第59号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第60号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第61号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第62号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第63号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第64号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第65号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第66号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第67号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第68号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第69号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第70号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第71号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第72号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第73号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第74号）

超過負担の完全解消に関する請願について

（議案第75号）

超過負担の完全解消に関する請願について



町職員募集

締切りは 10月31日

日めくりの曆あらそいはぎいたる

孫ら帰りし日のままにある

たわみたる稻穂握れば掌の中に

穂のぬくみが伝はりて来る

さわさわと葉それきこゆる朝の駅

出勤の娘らの化粧が匂う

椿 よね

小沼 芳江

高野 嘉

永峰 美代子

茂木 米

山口 正之丞

箕輪 登美

石川 猛

久保田 道夫

藤崎 友美子

宮崎 真理

勝次郎

堀越 幸夫

片岡 幸治

須貝 華子

正五郎

深沢 ますみ

秋之助

片岡 幸治

矢井 勝次郎

久保田 道夫

藤崎 友美子

宮崎 真理

英 男

久保田 道夫

藤崎 友美子

宮崎 真理

英 男

久保田 道夫

藤崎 友美子

宮崎 真理

英 男

久保田 道夫

藤崎 友美子

宮崎 真理

梅檀の葉むらのかげに青き実の

香葉つむ手もと淋しも

茂木 清

椿 真太郎

戸籍の窓口

（おめてた）

（世帯主住所）

（仁義和麻生）

（深沢京子辰雄）